

## 町民の学びを支える公民館のあり方について

様々な社会的、地域的課題がある中で、これからの寒川の公民館に必要な機能・事業・取組はどのようなことが考えられますか？

### 【現代的・社会的環境による変化に伴う多様な課題の顕在化】

- ・少子化による人口減少 ・高齢化の急激な進展 ・地域経済の縮小等の社会情勢の急激な変化
- ・一人親世帯の増加等を背景とした貧困問題 ・地域の伝統行事等の担い手の減少
- ・人と人とのつながりの希薄化による社会的孤立の拡大
- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活の変化 等

### 【これからの公民館に求められる役割】

地域コミュニティの衰退が社会全体の課題となる中、公民館が地域の学習と活動の拠点として機能するために、今後求められる役割に必要な取組を推進していく必要があります。

- 住民が主体的に地域課題を解決するために必要な学習を推進する役割
- 学習の成果を地域課題の解決のために実際の活動につなげていく役割
- 地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンター的役割
- 地域の防災拠点としての役割
- 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校との連携の強化

→求められる役割を果たすために公民館では今後どのような取組の推進が必要か？

### 【寒川町の公民館の課題】

- 公民館主催事業の充実  
→ 直営から指定管理者制度に移行し、事業数が増えて量的改善は図られている。
- 公民館サークル、利用者の減少への対応
- 寒川町公共施設再編計画（第1案）における公民館移転の検討について  
「公共施設等総合管理計画」を平成29年3月に策定。平成28年度から40年間の計画。長期的な視点で、公共施設等の在り方を示している。建て替え、統廃合、長寿命化等を計画的に実施し、財政負担の軽減を目指している。令和3年度から16年間の実行プランとなる「公共施設再編計画」は令和3年3月へ確定予定。

公民館施設の老朽化…寒川町民センター	昭和54(1979)年開館
北部文化福祉会館	昭和57(1982)年開館
南部文化福祉会館	昭和58(1983)年開館

現在、再編計画案として、令和3年度からの16年間で実施することに、南・北公民館移転に向けての検討が挙げられている。現状のまとめとしては、利用率から推測では施設の機能と利用ニーズが不一致されている。

→公民館に必要な機能とは？

幅広い年齢層にわたる多様な人々のニーズの把握は今後どのように行うか？